

報道関係者各位

2026 年 8 月 5 日

分譲住宅事業で培った強みを活かし幅広い世代のニーズに対応

投資用アパートの管理戸数が 1,500 戸を突破 入居率は 99.9% を維持

ケイアイスター不動産株式会社（本社／埼玉県本庄市、代表取締役社長／塙 圭二、以下「当社」）のアパート事業部において、投資用アパートの管理戸数が 1,500 戸を突破しました。

当社は、主力事業である分譲住宅事業で培った強みを活かした多角的な事業ポートフォリオを構築する経営戦略の一環として、約 5 年前にアパート事業部を立ち上げ、約 3 年前に本格始動しました。デザイン性や駅から近い好立地としての利便性、そして 1LDK を中心とする間取りの快適性が評価され、2026 年 3 月末時点の入居率は 99.9% を維持しています。



インフレ時代における「生涯資産設計」への関心と社会的背景

近年、インフレや物価高騰などを社会的背景に、将来に備えた自発的な資産形成への関心が幅広い年齢層で高まっています。当社は「豊かで楽しく快適な暮らしの創造」という経営理念のもと、多様化する個人の資産形成ニーズと、駅から近い好立地や居住性の高い 1LDK を求める入居者様の需要の双方を的確に捉え、投資家・入居者双方の目線に立った最適な投資用アパートの供給を推進しています。人生 100 年時代を見据え、生涯資産設計を始めたい方、特にサラリーマンを中心に資産運用ニーズに深く寄り添っています。

資産形成に寄り添う「KEIAIのアパート」の強み

・分譲住宅事業のノウハウを活かした土地仕入

当社グループの膨大な情報ネットワークを活用し、駅から近い生活利便性の高い好立地の土地仕入を実現しています。さらに、分譲住宅事業のノウハウを活かし、少ない自己負担でアパート運営を始められる仕組みを提供することで、当社の投資用アパートが、数多くのオーナー様および入居者様の双方から選ばれ続けています。

・市場ニーズに最適化した商品設計

供給エリアを1都3県の国道16号線の内側に厳選し、土地の形状に合わせて1棟ごとに設計するコンパクトアパートを展開しています。駅から10分以内の1LDK住戸を主軸とすることで、2026年3月末時点で99.9%の入居率となりました。販売実績も好調で、事業開始以来、累計受注金額は100億円を突破しています。

・自社内製化による一気通貫の責任管理体制

土地の仕入から設計・施工・販売、そして引き渡し後の賃貸管理にいたるまで、すべてをグループ内で完結させる「責任一貫体制」を敷いています。この内製化により、オーナー様には空室リスクを低減した安定的な収益と適切な修繕による長期的な資産価値の維持を提供し、入居者様には24時間安心・快適に過ごせる住環境をお届けしています。

今後の展望

主軸となる分譲住宅事業の他、アパート事業では1都3県を中心に国道16号線の内側をメインに事業展開を続けます。金利上昇などの市場環境の変化に柔軟に向き合いながら、ターミナル駅に近く、アクセスしやすい駅徒歩10分圏内の立地で資産性の高いアパートを提供します。

■ ケイアイスター不動産株式会社とは

「豊かで楽しく快適な暮らしの創造」を経営理念に、「すべての人に持ち家を」をビジョンに掲げ、『高品質、だけど低価格なデザイン住宅』を供給しています。

仕入から販売までを一気通貫で行う、「KEIAIプラットフォーム」と「コンパクト戸建住宅」という独自のビジネスモデルによって、分譲住宅市場シェアの拡大を図ります。

事業エリアは、首都圏を中心に全国各地で戸建分譲事業を展開販売(※)しています。2026年3月期の売上高は3,939億円(※グループ連結数。年間9,489棟(土地含む)を販売)。

【会社概要】

社 名 ケイアイスター不動産株式会社（コード番号：3465 東証プライム市場）
代 表 代表取締役社長 塙 圭二
所在地 〒367-0035 埼玉県本庄市西富田 762-1
資本金 4,828 百万円（2026.3.31 現在）
設 立 1990 年 11 月
従業員数 2,897 名（連結 / 2026.3.31 現在）
U R L <https://ki-group.co.jp/>
事業内容 分譲住宅事業、中古住宅再生事業、注文住宅事業、ストック事業、アパート事業、
収益事業、分譲マンション事業、フランチャイズ事業、海外事業 ほか

【報道関係者からのお問合せ先】

ケイアイスター不動産株式会社 広報室 広報課
TEL：03-5299-7575 FAX：03-5299-7562 E-mail：press@ki-group.co.jp